

## <別掲： II 国際交流団体との連携事業

### 2. 名義後援等による国際交流団体活動の支援 >

#### (1) ビクトリア大学（カナダ）・同志社大学学術交流シンポジウム

内 容 日本における、英語を第二公用語にすることの是非を問うシンポジウム。

開 催 日 5月23日（日）

場 所 同志社大学今出川キャンパス 明德館1番教室

対 象 一 般

参加者数 150名

参加費用 無料

主 催 同志社大学国際センター

#### (2) 世界共通語・エスペラント語 2004年度入門講座

内 容 世界共通語であるエスペラント語の普及とボーダーレスコミュニケーションを図る。

開 催 日 5月26日（水）～6月30日（水）

場 所 京都YMCA

対 象 一 般

参加者数 3名

参加費用 受講料 3,000円 ・ 教材費 1,000円

主 催 京都エスペラント会

#### (3) RING Project 世界学生会議 4th Stage

内 容 地球や自然環境に対する負荷や民族・宗教対立、人権侵害等地球規模で解決が求められている課題に対し、次世代を担う若者が向かい合い、対話する。

開 催 日 5月29日（土）～30日（日）

場 所 同志社大学他京都市内

対 象 学生・若者

参加者数 180名

参加費用 入場無料

主 催 世界の若者による対話—RING

#### (4) 国際紙造形展（再掲）

#### (5) 第9回「ちがうことこそすばらしい！子ども作文コンクール」

内 容 関西在住の小中高生から「多文化共生社会を切り拓く子供たちの主張」をテーマに作文を募集、12作品を選び、発表会を持つ。

開 催 日 7月1日（木）～9月30日（木）／募集 1月15日（土）／発表会

場 所 奈良県内

対 象 一 般

参加者数 300名

参加費用 無 料

主 催 全朝教京都（全国在日朝鮮人教育研究協議会京都）

(6) アジア・アフリカに健康を送ろう” 第26回京都JOCSチャリティーコンサート

森下幸路 ヴァイオリンリサイタル “ロマンティックナイト”

内 容 JOCSはアジア・アフリカの保険医療に恵まれない地域に医療従事者を派遣し、また現地の第一線の保険医療ワーカーの研修をサポートするNGO。チャリティーコンサートを開催し、その活動を紹介するとともに、利益を活動の資金として送る。

開 催 日 7月19日(土)

場 所 府民ホールアルティ

対 象 一 般

参加者数 330名

参加費用 前売3,000円 当日3,500円

主 催 京都JOCS

(7) LOOK 4 KYOTO

内 容 在住外国人に日本(京都)の自然や文化、歴史の魅力を紹介するガイド付きツアー。

開 催 日 8月1日(日)、9月26日(日)、11月21日(日)、  
1月30日(日)、3月20日(日)

場 所 8/1 洛西・大原野方面、9/26 西陣、11/21 宇治、  
1/30、仕事館(新祝園)、3/20 鞍馬

対 象 在住外国人

参加者数 67名(8/1 14名、9/26 15名、11/21 13名、1/23 11名、3/20 14名)

参加費用 実費負担

主 催 (財)京都ユースホステル協会

(8) 朝鮮通信使の史跡と壬辰倭乱史跡をたどるー市民の韓国研修旅行

内 容 壬辰倭乱の史跡を見学し、日本と朝鮮半島間の善隣友好の象徴である「朝鮮通信使」の足跡を辿りながら、市民レベルの交流を図る。

開 催 日 8月7日(土)～12日(木)

場 所 韓国一円

対 象 一 般

参加者数 13名

主 催 朝鮮通信使の史跡と壬辰倭乱史跡をたどる市民の韓国研修旅行企画実行委員会

(9) SUMMER SCHOOL 2004 with 第26回みんなのためのコンサート

内 容 民族文化公演、演劇、運動会などを通じて在日と日本人の交流を深める。

開 催 日 8月25日(水)～26日(木)

場 所 家族旅行村 ビラデスト今津

対 象 在日コリアンを含む日本人一般

参加者数 100名(在日コリアン70名、日本人30名)

主 催 京都・滋賀日校在学朝鮮人サマースクール実行委員会

(10) 同志社国際学生会議

内 容 同志社大学が提携している海外の大学の学生を招聘し、「学生生活の国際化をめざして」をテーマに会議を開く事で国際交流の推進を図る。

開 催 日 9月6日(月)

場 所 同志社大学今出川キャンパス

対 象 一 般

参加者数 100名

主 催 同志社大学国際センター

(11) アジア水墨画展

内 容 アジア各地の作家・アマチュアの水墨画作品を展示、国際的な芸術文化の振興と交流を図る。

開 催 日 9月7日(火)～12日(日)

場 所 京都YMCA

対 象 一 般

参加者数 500名

参加費用 無 料

主 催 (特活) アジア文化芸術連盟

(12) 第18回 京都芸術祭 国際交流総合展

内 容 ジャンルを越えた芸術の総合展。国内外の作家、作品の交流と相互の更なる研鑽、後進の育成や芸術文化の振興と発展を目的とする。

開 催 日 10月19日(火)～24日(日)

場 所 京都市美術館 別館 1階

参加者数 1,274名

参加費用 無 料

主 催 題18回京都芸術祭国際交流総合展 実行委員会

(13) 国際協力にふれる旅ースタディツアー合同説明会ー

内 容 国際協力やNGOに関心を持ち始めた層対象にスタディーツアーについての説明や各ツアーの情報を提供。

開 催 日 10月31日(日)

場 所 京都YMCAホール

対 象 一 般

参加者数 43名(一般参加者35名、団体ブース出展者8名)

参加費用 500円

主 催 (特活) NGO協議会

(14) 京都キエフ交流の会特別講演会

内 容 講演「プーチン政権下のロシアと北方領土問題」  
講師：元駐ソ連・ロシア大使 枝村純郎

開 催 日 11月6日(土)

場 所 京都市国際交流会館 特別会議室

対 象 一 般

参加者数 60名

参加費用 無 料

主 催 京都キエフ交流の会

(15) スマイルフェスタ2004

内 容 日本にいる難民・難民申請者の現状を知り、支援の輪を広げるため、支援団体ブース映画上映、講演会、体験型ワークショップ、写真展などを開催。

開 催 日 11月7日(日)

場 所 ひと・まち交流館(京都五条)

参加者数 120名

参加費用 無 料

主 催 (特活) NICE(日本国際ワークキャンプセンター)

(16) 第16回 京都留学生音楽祭・交歓の集い

内 容 世界27カ国・地域より189名の留学生が出演し、市民に自国の文化を紹介する。

開 催 日 11月23日(土)

場 所 京都コンサートホール

対 象 一 般

参加者 1,200名

主 催 (財)民主音楽協会

(17) TRY1600シンポジウム「宗教・文化・産業の基底に流れる渡来人のDNA」

内 容 様々な分野で貢献してきた渡来人をテーマに、新たな東アジアの文化交流を目指すシンポジウム。

開 催 日 11月28日(日)

場 所 大谷ホール

参加者 432名

主 催 京都ウエストサイド物語実行委員会

(18) (財)世界人権問題研究センター研究第3部 公開研究会

内 容 過去の歴史と現状を踏まえて当事者を含めた市民、研究者をまじえ、在日韓国・朝鮮人の問題、日本社会の果たすべき役割等について、ともに考え議論。

開 催 日 12月12日(日)

場 所 京都市国際交流会館

参加者 90名

主 催 (財)世界人権問題研究センター

(19) 第9回「ちがうことこそすばらしい!子ども作文コンクール」

内 容 関西在住の小中高生から「多文化共生社会を切り拓く子供たちの主張」をテーマに作文を募集、12作品を選び、発表会を持つ。

開 催 日 1月15日(土)

場 所 奈良教育大学

入場者数 300名

主 催 全朝教京都(全国在日朝鮮人教育研究協議会京都)

(20) 第40回京都朝鮮青年学生駅伝大会 with ファミリーマラソン大会

内 容 「エコ・ウォーク」と称し、北大路周辺の地域美化事業として清掃した後、家族・グループ参加の「ファミリーマラソン」、20チームによる「駅伝」を実施。

開 催 日 2月27日(日)

場 所 北大路橋西 加茂川公園

対 象 一 般

参加者数 350名

参加費用 無 料

主 催 在日本朝鮮青年同盟 京都府本部

(21) 愛は海を越えて～アフガニスタン復興支援～ 第15回チャリティーオークション

「芸術家と文化人の作品展」

内 容 芸術家・文化人による寄贈作品を展示、入札によって買い上げ、NICCOのアフガニスタン復興支援活動に寄付。

開 催 日 3月9日(水)～14日(月)

場 所 京都高島屋グランドホール (7階)

対 象 一 般

参加者数 6,000名

参加費用 入場無料

主 催 ニッコーを支えるチャリティーオークション実行委員会

(22) KAMOGAWA—KAI INTERNATIONAL ARTISTS EXHIBITION

内 容 加茂川会発足20周年を記念し、京都在住の木版画・油絵・染色・陶芸・墨彩画等の分野における芸術家の作品展を開催。

開 催 日 3月12日(土)～18日(金)

場 所 フジタアート

対 象 一 般

参加者数 300名

参加費用 無 料

主 催 加茂川会

(23) 第3回 ニュージーランド・ロトルア緑の展覧会

内 容 ニュージーランド・ロトルア市との共催で開催される環境推進を目的としたチャリティー展覧会。京都市内高校3年生が中心となり日本の自然美をテーマとした書・絵画等作品を提供すると共に、運営も行う。提供作品は最終日にオークションにかけられ、緑化基金に寄付。この基金で苗木を購入、高校生が植樹する。

開 催 日 3月17日(木)～22日(火)

場 所 ニュージーランド・ロトルア市 アートビレッジ

対 象 京都市内高校生

参加者数 400名

参加費用 無 料

主 催 NPO法人世界緑化ムーブメント推進委員会日本事務局

(24) 2005フィリピンAKAY ポールガランファミリー A Child's Dream Concert

内 容 貧民地区に於いて、現在200名以上の就学前の子どもに教育プログラムと給食を提供している、フィリピンAKAYラーニングセンターの運営支援を目的に開催。ポールガランファミリーはセンター運営者でもあり、フィリピンを代表するシンガーソングライター。

開 催 日 3月19日(土)

場 所 西院カトリック教会

対 象 一 般

参加者数 300名

参加費用 大人1600円 身障者・シルバー・中高生1000円 小学生500円

主 催 2005フィリピンAKAY支援ポールガランファミリーコンサート実行委員会

(25) 第28回 児童画国際交流展

内 容 京都・大阪・滋賀各画塾の子ども達の絵画や工作役800点とフィリピン・中国・カナダ・ミャンマー（難民キャンプ）・カンボジアから送られてきた絵画約400点を展示。自由工作広場も開催、馬頭琴の演奏も実施。絵画は絵はがきプロジェクトとして交流に活用。

開 催 日 3月25日（金）～27日（日）

場 所 京都市美術館

対 象 一 般

参加者数 900名

参加費用 無 料

主 催 The PASS 児童画の国際交流をすすめる画塾協会 事務局 米山啓子

後 援 京都市、（財）京都府国際センター

(26) B Y J Fan Art Exhibition : THE IMAGE Vol. 1.5

内 容 韓国の人気俳優ペ・ヨンジュンと、その作品世界をモチーフにした作品（刺繍・イラスト・人形）等の展示を実施。期間中の募金をスマトラ沖地震被災地と新潟地震被災地支援に活用。

開 催 日 3月25日（金）～31日（木）

場 所 田中太工務店 H O R I K A W A 1 F ギャラリー

対 象 一 般

参加者数 1,717名

参加費用 無 料

主 催 B Y J Fan Supporters in Japan(BSJ)

後 援 京都市、（財）京都府国際センター